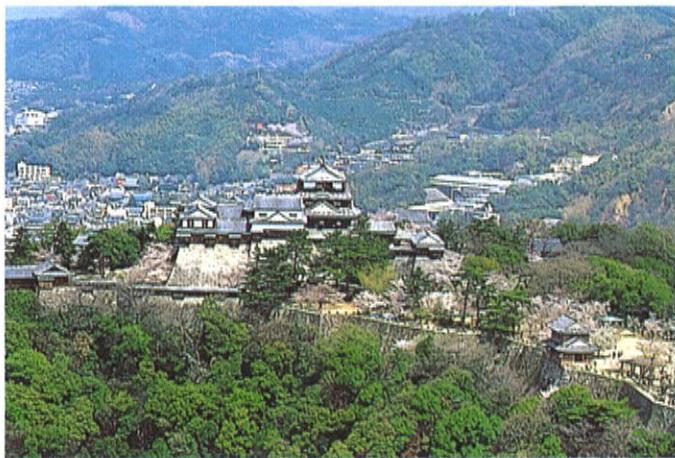


# 住居表示

あなたの住所の表わしが  
変わります

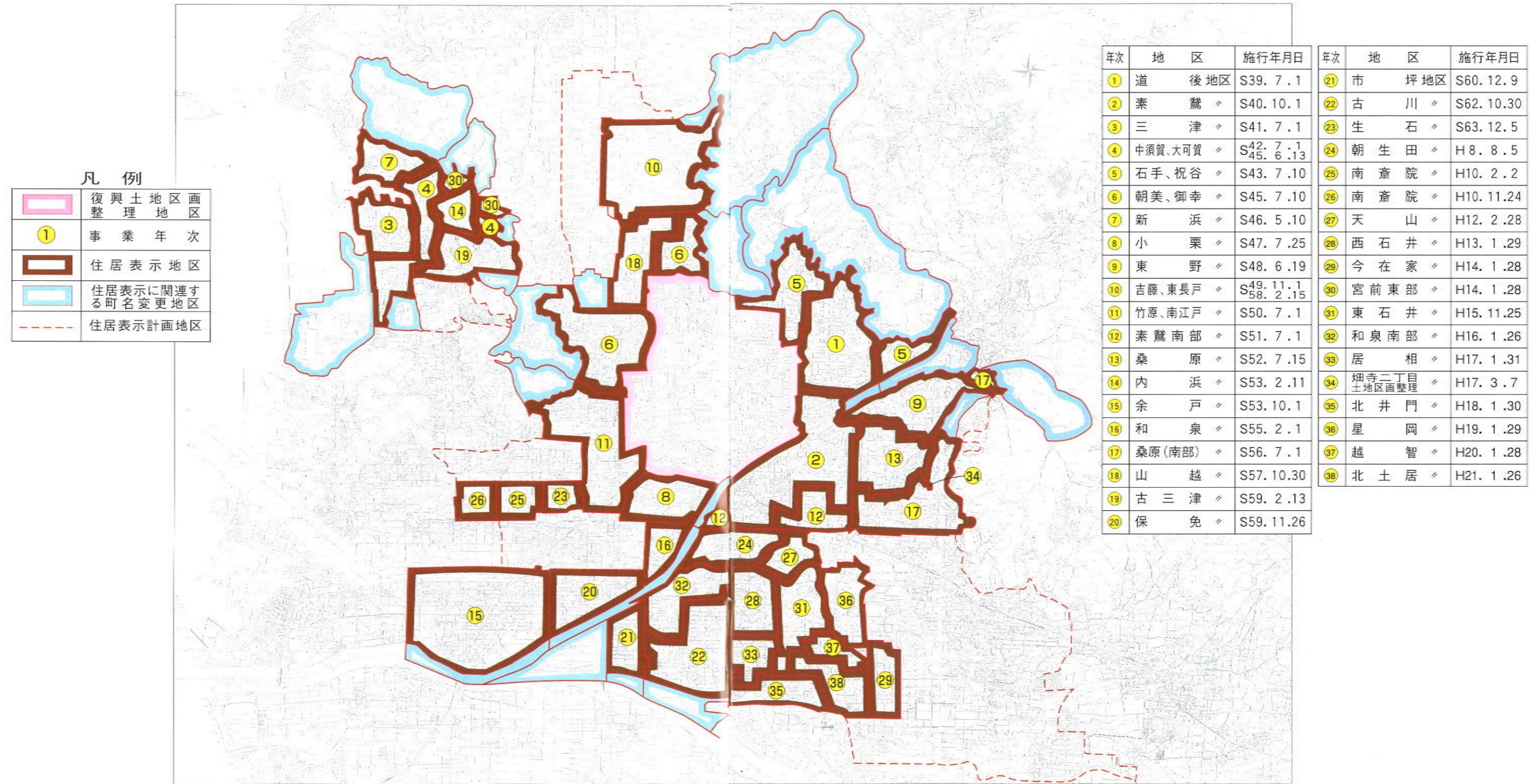


# 松山市における住居表示

松山市では昭和39年に道後地区の住居表示を実施して以来、現在まで人口集中地区の約48%を整備していますが、指定都市や他の中核市に比べ実施状況は遅れています。

そこで、「みんなでつくろう みんなの松山」のスローガンのもと住居表示計画地区の整備に向け、市民との協働によるまちづくりを順次進めています。

**住居表示実施地域図**



# 新しい住居表示制度とは

## 〈住居表示に関する法律〉

住居表示に関する法律は、合理的な、わかりやすい住居表示によって、公共の福祉の増進を図ることを目的として昭和37年5月に施行され、これに基づいて全国の市街地で住居表示を実施することになりました。



## 〈なぜ住居表示は必要か〉

住居表示は、従来の番地で表わしていた住所を“住居表示に関する法律”に基づき、町名と街区符号と住居番号によって、誰にでもわかりやすい住所の表し方に変えるもので、私たちの日常生活をより快適なものにする非常に合理的なシステムです。

### ● 番地（地番）の持つ難点

1. 番地が順序よく並んでいない。
2. 一つの番地に枝番がたくさんある。
3. 町の境界が複雑でわかりにくい。

### ● 新しい住居表示のメリット

1. 訪問者が目的の建物や人を探す場合、今までよりずっと分かりやすい。
2. 時間を争って動く救急車やパトカー、消防車などは、より早く目的地に到着出来る。
3. 郵便や宅配便などの、遅配や誤配が少なくなる。

# 町の区域をすっきりと わかりやすくします

住居表示の実施は、実施区域の町の大きさを平均化したり、境界を整然と区画し、分かりやすい町区画にする必要があります。町の区画割ができましたらそれぞれの区画に町の名前を付けます。

## 〈町の区画〉

町の大きさは6万平方メートルから12万平方メートルとします。町と町の境界線は、原則国道、県道、市道などの公道や、河川、水路、鉄道若しくは軌道の線路など、恒久的な施設の東、または南側の線を境界線とします。

## 〈町の名称〉

町名は、現在の町名をできるだけ尊重し、また、住民の方の総意により、新しい町名もつけることができます。

実施区域及び現町界町名図



新町界町名図



# 番地で表わしていた住所は 住居番号にかわります

## 〈住居表示の表わし方〉

みなさんの住んでいる家や会社等の所在地をわかりやすく表わすことをいいます。今までは△△町○番地という表わし方をしていましたが、新しい方法は次のようにになります。

- (1) ●今までは……………松山市西石井町100番地  
●新しい表わし方は……松山市西石井五丁目 12番 10号  
新町名 街区符号 住居番号
- (2) この新しい表わし方は、郵便物だけでなく、履歴書や市役所、その他官公署への届出、願書、契約書等にはすべて新町名・街区符号、住居番号を使わなくてはなりません。
- (3) 地番は土地につけられた符号ですから、なくなったのではありません。次のような場合には地番を使います。  
●土地・建物の登記 ●本籍地の表示

## 〈街区符号〉

- (1) 街区とは、町の中を道路などによって一定の広さに区切ったひとつの区域をいいます。街区の大きさの基準は約5,000平方メートルにします。
- (2) 各街区には、東南より順序よく番号をつけます。これが街区符号です。
- (3) 各街区のかどには街区表示板をとりつけます。

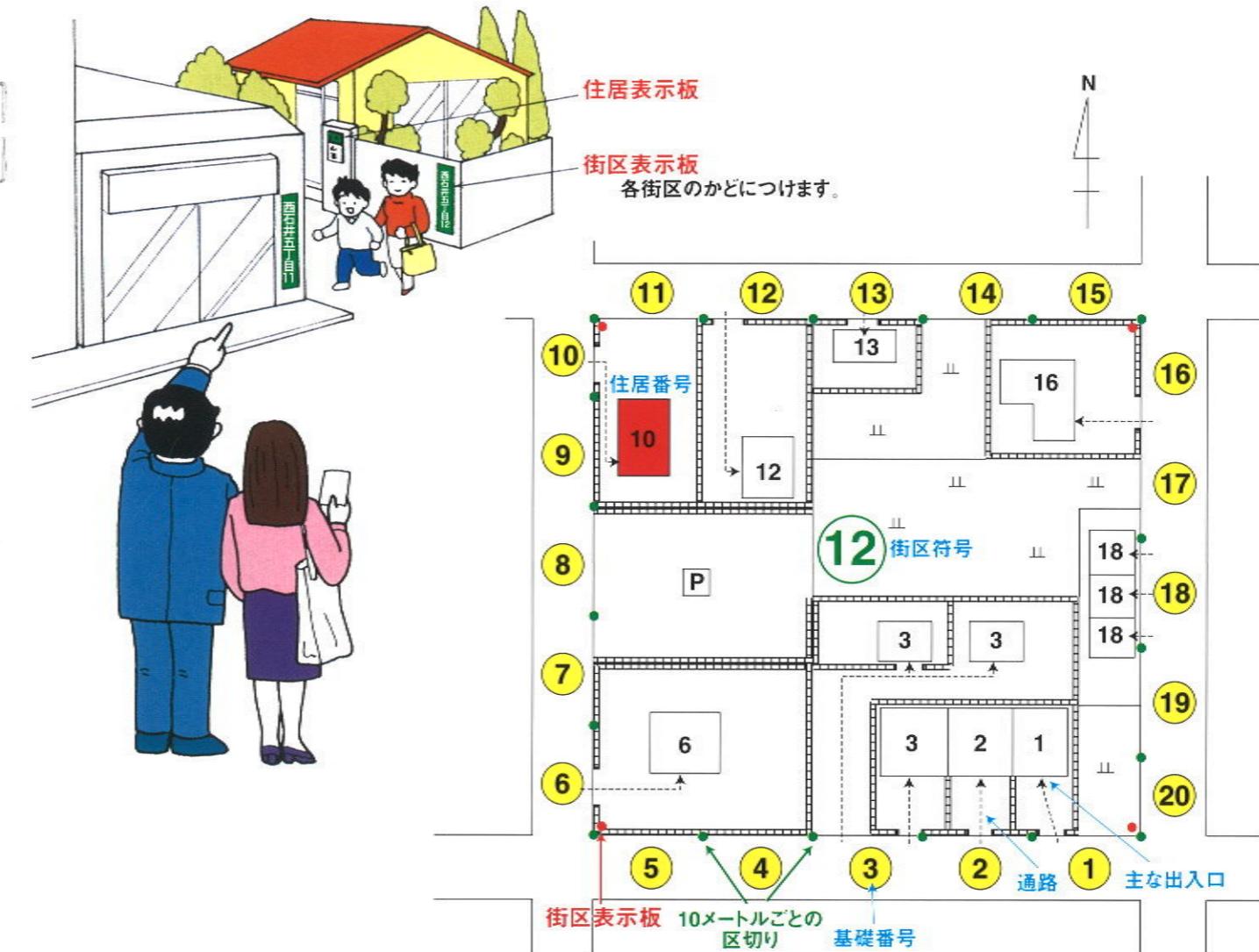


## 〈住居番号〉

- (1) 街区の東南のかどから10mごとに、右廻りに基礎番号を付けます。
- (2) 建物の主な出入口（玄関、門等）が道路に面している位置に付けられた基礎番号が住居番号となります。
- (3) 街区に面していない奥の建物については、その主な出入口から道路に通じている通路の位置により付けられます。
- (4) 建物の主な出入口には、町名板と住居番号表示板を取り付けます。



# 誰にでもわかるように 表示板をつけてます



※ 住居表示板は、門柱や門の扉、ポストなどに取付けます。又街区表示板は、塀等に取付けさせていただくことがありますのでよろしくご協力願います。

# 新しい住居表示が実施されるまで

住居表示を進めるにあたって、地元での説明会をひらいたり、審議会に諮り専門的な意見を聞くなど、みなさんの声を反映するようにしています。

新しい町界町名は市議会の議決を経たうえで住居表示の作業に入ります。まず、現地調査を行い、街区符号や住居番号を付定、決定し、住民のみなさんに通知するとともに表示板の取付を行ない実施することとなります。

## 〈住居表示実施までの流れ〉



# 実施後の手続きは

## (1) 市役所等で自動的に変更するもの

変更されるものの種類	問合せ先	必要なもの	備考
戸籍の本籍地、住民基本台帳、印鑑登録証明書等	市民課 948-6337		市役所で自動的に書き換えます。(本籍地については実施後10日程度で変更通知書が送付されます)
市税関係台帳等	各税務担当課		台帳等は市役所で書き換えます。
国民健康保険被保険者証兼高齢受給者証	国保・年金課 948-6363		届出の必要はありません。7月下旬に新しい保険者証を送付します。(次年度の証より新住所となります)
国民健康保険標準負担額減額認定証	国保・年金課 948-6361 948-6363		届出の必要はありません。
重度心身障害者医療費受給者証	障がい福祉課 948-6936		届出の必要はありません。6月下旬に新しい受給者証を送付します。
乳幼児医療費受給資格証 母子家庭医療費受給者証	子育て支援課 948-6888		届出の必要はありません。
国民年金被保険者	国保・年金課 948-6352 松山東年金事務所 946-2146 松山西年金事務所 925-5105		届出の必要はありません。
児童手当	子育て支援課 948-6354		
児童扶養手当	子育て支援課 948-6845		
後期高齢者医療被保険者証 後期高齢者医療標準負担額減額認定証 後期高齢者医療特定疾病療養受療証	高齢福祉課 948-6370		
介護保険被保険者証	介護保険課 948-6919		
介護保険負担限度額認定証	介護保険課 948-6885		
不動産登記簿(土地、建物)の物件の所在地の表示	土地・建物等の所在地を管轄する法務局 932-0888	所有者の住所変更登記は必要です。	書き換えの通知はありません。

## (2) ご自身で住所変更の手続きをしていただくもの

届出等の種類	届出先	必要なもの	備考
住民基本台帳カード(顔写真あり)をお持ちの方	市民課 948-6337	住民基本台帳カード 来庁者の本人確認書類 認印(代理人が手続きの場合は本人・代理人両方必要)	・変更後の住所を裏面に記載します。(裏面記載欄不足の場合は、市民課までお尋ね下さい。)
電子証明書申請者	市民課 948-6337	住民基本台帳カード 本人確認書類(官公署発行の顔写真付きのもの)	・有効期間満了まで有効です。ただし、電子証明書上の住所は住居表示実施以前の住所のままで。変更を希望される場合は手続きが必要です。
外国人登録	市民課 948-6336	登録証明書	・登録証明書は次回来庁時に裏面に新住所を記載します。

届出等の種類	届出先	必要なもの	備考
健康保険など (国民健康保険を除く)	それぞれの健保組合(勤務先)等	各保険者証	本人申請 それぞれの健保組合(勤務先)等に届出をしてください。
身体障害者手帳 療育手帳	障がい福祉課 948-6936	各種手帳・認印	住所変更の手続きが必要です。(随時)
厚生年金 各種共済組合の加入者	勤務先等		勤務先等を通じ変更の手続きを必要とします。 ・各自が社会保険事務所等に届出する必要はありません。
公的年金の受給者	松山東社会保険事務所 946-2146	年金証書 認印	本人申請 ・社会保険事務所・市役所・各支所の窓口にある年金受給権者住所・支払機関変更届を提出して下さい。
	各共済組合		・共済年金は各共済組合へ手続きして下さい。
不動産登記簿(土地、建物)の所有者の住所変更登記	土地・建物等の所在地を管轄する法務局 932-0888	証明書 登記申請書 認印	本人申請 ・売買、相続等の時には変更が必要となりますので、お早めに手続きを行ってください。
商業登記・法人登記の本店、支店、役員の住所	本店・支店を管轄する法務局 932-0888	証明書 登記申請書 会社印	本人申請 本店の所在地(2週間以内) 支店の所在地(3週間以内)
運転免許証	所轄の警察署・地域の交番若しくは駐在所	運転免許証 証明書 (本籍変更通知書)	本人申請 ・免許証の裏に新住所を記入してくれます。(本籍地も該当する場合は市民課より送付される本籍変更通知書も持参してください。)
自動車の住所変更登録	運輸支局	証明書 自動車検査証 認印 ※届出先での変更届用紙の購入が必要になります(50円程度)	・売買、廃車等の時には変更が必要となりますので、お早めに手続きを行ってください。  ・手続きについては軽自動車検査協会へ事前に問い合わせておくと確実です。
軽自動車の届出住所	軽自動車検査協会 975-6730		
その他の許可、認可及び免許類で法令により住所変更の届出を要するものは、それぞれ所定の手続きをしてください。また、勤務先、学校(市立小中学校を除く)、NTT、電力会社、ガス会社、取引銀行、保険会社、クレジット会社など、お宅の住所を届けている所へは、通知しておくと確実です。			

## 〈住所変更の証明書〉

住所変更の証明書が必要なときは、都市デザイン課・各支所・市民サービスセンターに来ていただければ、無料で証明書を発行しております。※証明書は実施後発行しています。

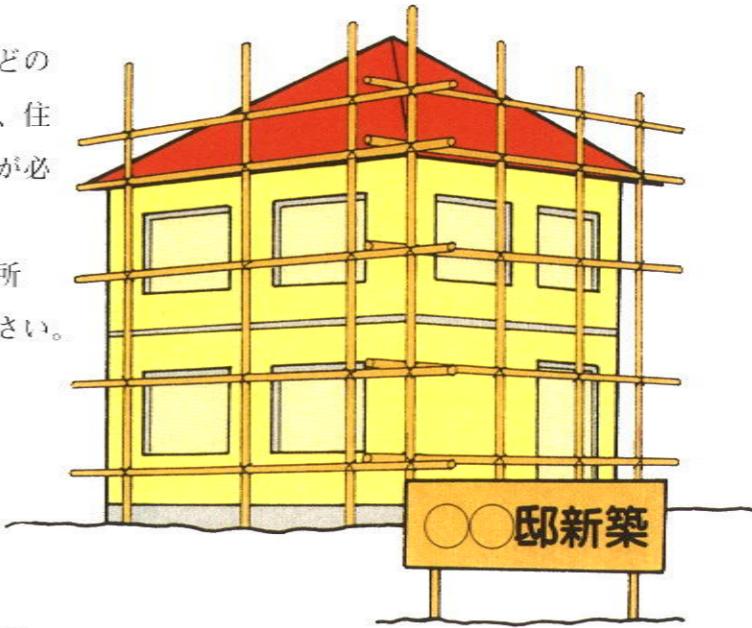
## 〈本籍〉

- (1) 本籍は、戸籍の所在場所を明らかにするための表示であって、住所を表わすものではありません。
- (2) 町名がかわったときには、町名のみ変り番地は変りません。
- (3) したがって、次のようになります。(例) 旧……………松山市西石井町100番地  
新……………松山市西石井五丁目100番地
- (4) ただし、町の区画や町名が変わったために同じ番地ができる場合は、法務局で番地の打替えをし、新しい番地が生じます。

## ● 建物を新築したときは、届出が必要

新しい住居表示実施地域で、家屋などの新築、改築、取り壊しをした場合には、住居番号の新設や変更または廃止の手続が必要です。

このようなときには、ただちに市役所  
都市デザイン課住居表示担当まで届け出て下さい。



住所の設定に必要なものは次のとおりです。

① 建築確認済証

(第一面、二面、三面、位置図(付近見取図)、配置図、一階の平面図、分筆がある場合は地積測量図)

② 窓口に来られる方の認印

③ 届出場所・問合せ先

〒790-8571 松山市都市整備部 都市デザイン課 住居表示担当

TEL 089 (948) 6463 FAX 089 (934) 1807

## ● おねがい ●

住居表示が実施されてからは郵便物だけでなく、履歴書や、官公署への届出その他願書、契約書等にはすべて、新町名、街区符号、住居番号を使わなくてはなりませんので、ご理解、ご協力をお願いします。



■住居表示・町名変更についてのお問合せは  
TEL948-6463 都市デザイン課住居表示担当へ

